

授業科目 解剖学 III

【担当教員名】 奈良 貴史		対象学年	1	対象学科	理学・作業
		開講時期	後期	必修選択	必修
		単位数	2	時間数	30
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現	
◎	◎	◎	○	○	
【概要・一般目標：GI0】 ヒトの脳の構造と機能を理解し、概説できる。					
【学習目標・行動目標：SBO】					
<ol style="list-style-type: none"> 1. 神経細胞の形態学的特徴と機能を説明できる 2. 中枢神経系、末梢神経系の構成を概説できる。 3. 脊髄の構造と機能を説明できる。 4. 脳幹の構造と機能を説明できる。 5. 小脳の機能と構造を説明できる。 6. 間脳の機能と構造を説明できる。 7. 大脳の機能と構造を説明できる。 8. 脳神経の機能を説明できる。 9. 脊髄神経を概説し、4つの神経叢の神経分布を説明できる。 10. 交感神経系・副交感神経系の構造と機能を説明できる 11. 伝導路を概説できる。 					
回数	授業計画・学習の主題			SBO 番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	神経学総論1 神経細胞の構造と機能			1	講義、担当：奈良 貴史
2	神経学総論2 神経系の構成：中枢神経と末梢神経			2	講義、担当：奈良 貴史
3	神経学総論3 神経系の発生			1	講義、担当：奈良 貴史
4	神経学各論1 中枢神経1 脊髄の構造と機能			3	講義、担当：奈良 貴史
5	神経学各論2 中枢神経2 脳幹の構造と機能			4	講義、担当：奈良 貴史
6	神経学各論3 中枢神経3 小脳・間脳の構造と機能			5.6	講義、担当：奈良 貴史
7	神経学各論4 中枢神経4 大脳の構造と機能1 機能局在			7	講義、担当：奈良 貴史
8	神経学各論5 中枢神経5 大脳の構造と機能2 大脳基底核			7	講義、担当：奈良 貴史
9	神経学各論6 末梢神経1 脳神経			8	講義、担当：奈良 貴史
10	神経学各論6 末梢神経2 頸神経叢・腕神経叢			9	講義、担当：奈良 貴史
11	神経学各論7 末梢神経3 腰神経叢・仙骨神経叢			9	講義、担当：奈良 貴史
12	神経学各論8 末梢神経4 自律神経1 交感神経系			10	講義、担当：奈良 貴史
13	神経学各論9 末梢神経5 自律神経2 交感神経系			10	講義、担当：奈良 貴史
14	神経学各論10 伝導路1 上行性伝導路			11	講義、担当：奈良 貴史
15	神経学各論10 伝導路1 下行性伝導路			11	講義、担当：奈良 貴史
【使用図書】	<書名>		<著者名>		<発行所> <発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)	標準理学療法学・作業療法学専門基礎分野 解剖学		奈良 勲・鎌倉矩子		医学書院 2010・6,300円＋税
参考書					
その他の資料					
【評価方法】 出席・小テスト・期末試験の総合評価			【履修上の留意点】 予習・復習をすること。		